

第37回日本ロボット学会学術講演会用原稿の書き方

○早稲田太郎（日本ロボット学会） 東北花子（(株)RSJ）

1. 講演論文原稿作成方法について

1. 講演会 Web サイトについて

講演論文原稿（PDF 形式のみ）の投稿はインターネット経由で行います。詳細については、第37回日本ロボット学会学術講演会のウェブサイト [2] をご参照ください。

2. Microsoft Word 2000 以降の場合

ウェブサイト [2] から `sample2019j.doc` をダウンロードして講演論文原稿を作成してください。MS Word や OS のバージョンによってはレイアウトが崩れる場合があります。

そういった場合は、適宜 `sample2019j.pdf` の書式に合うように原稿を作成してください。

3. TeX の場合

platex2e をお使いの方は、`sample2019j.zip` をダウンロードし、中の `sample2019j.tex` と `rsj2019j.sty` をお使いください。なお、TeX では、`sample2019j.pdf` の書式とは異なる場合がございます。ご了承ください。

4. その他の場合

`sample2019j.pdf` の書式に合うように原稿を作成してください。

作成したファイル (dvi ファイル、Word ファイル等) から PDF ファイルを作成してください。このときの画質、セキュリティ、余白等について注意してください。詳細は、Web サイト [2] をご参照ください。また、作成された PDF ファイルを Adobe 社 Adobe Reader で開いてご確認ください。確認事項については、Web サイト [2] をご参照ください。

2. 講演論文原稿書式について

2.1 原稿枚数について

講演論文原稿は1ページ以上2ページ以内です。ファイルの容量は3Mバイト（動画を含む場合は、動画を含めて4Mバイト）までです。規定ページを越えるものは掲載いたしません。また、容量制限をこえるものは投稿できません。

2.2 和文原稿の場合

2.2.1 原稿の体裁

A4 版白紙に縦 250mm、横 170mm の枠内に収まるようにお願いします。主要活字は 10 ポイント以上をご使用ください。提出された講演論文原稿は、そのまま DVD-ROM に掲載いたします。原稿の書き方が不適合にならないようにご留意ください。詳細については、Web サイト [2] をご参照ください。

2.2.2 図と表について

図・表は、印刷しても問題ない程度の解像度を持ち、かつアップロードの際のファイルサイズ上限を越えな

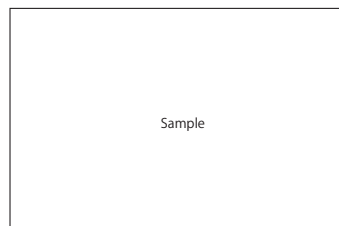


図1 サンプル画像

い大きさとなるようにご留意ください。

2.2.3 参考文献

文献の引用は本文中に [1] のように書き、参考文献を本文の最後にまとめて書いてください。参考文献の書式は、日本ロボット学会誌に準拠させてください。

2.3 注意点

2011 年度より、和文原稿には、英文題目、英文著者名を掲載しないことになりました。図中のキャプションや図名も和文と致します。また、和文、英文原稿ともアブストラクトおよびキーワードの掲載を求めないことにいたしました。

2.4 英文原稿の場合

英文原稿の執筆要綱は和文原稿のそれに準じます。英文による題目、著者名をご記入下さい。和文による題目、著者名等は不要です。

3. 講演申し込みおよび電子入稿

今年度より講演申し込みと電子入稿の締め切りが異なり、2 段階での手続きとなりました。2019 年 6 月 14 日 (金) 正午までに、Web サイト [2] から講演題目・著者名・講演概要などを登録し、講演の申し込みをしてください。その後、講演論文原稿ファイル (PDF 形式) をアップロードして頂きます。電子入稿の提出締め切りは 2019 年 7 月 1 日 (月) 正午 となっておりますので、締め切り厳守をお願いいたします。詳細については、Web サイト [2] をご参照ください。

参 考 文 献

- [1] 山田太郎, 鈴木一郎: “第 100 回日本ロボット学会講演会用原稿の書き方”, 日本ロボット学会誌, vol. 99, no. 4, pp. 8–12, 2082.
- [2] “第 37 回日本ロボット学会学術講演会のウェブサイト”, <https://ac.rsj-web.org/2019/>